

来年度の商工施策を要望

JMU・コロナ対策中心に52項目



11月30日多々見市長(右)に対し正・副会頭など役員が要望

舞鶴商工会議所は、9月から各部会を中心に取りまとめていた「来年度の商工施策要望」について、11月30日多々見舞鶴市長に要望書として提出しました。この要望は、京都府や舞鶴市などの次年度予算編成に当たって、会員の声を反映してもらおうと、毎年行っているものです。今年の内容は“JMU対策”や“コロナ対応”を中心に52項目。小西会頭をはじめ、安達・今安・一盛副会頭らが、多々見市長に面談し、説明とともに手渡しました。(2、3ページに関連記事)

目次

商工施策要望	2、3
青年部40周年—ソプラノ歌手田中彩子さんが来訪—	3
“JMU対策連絡会議”が開催	4
固定資産税の軽減措置のお知らせ	
“舞鶴・綾部創業塾”を開催	5
会員企業紹介(クリーニング木村)	6
新入会員企業紹介(YASAI)	
“ふるさと納税”返礼品の活用を	7
小規模持続化補助金を受付中	
新年互礼会、新春経済講演会	8

1ページから続く

多々見市長に要望書を提出 JMU コロナに加え企業誘致・道路整備など121件

商工施策要望書（概要）

新型コロナという世界的災禍の中、舞鶴商工会議所では、「稼げるまちづくり」、「元気な企業づくり」に取り組めます。次の事項についてお願いします。

1. JMU新造船建造撤退と新しい事業について

JMU舞鶴事業所の商船建造撤退は、産業構造を揺るがし、まちづくりにも大きな影響を与えるもので、国の積極的な関与が必要です。日本海側唯一最大の大型造船所であり、リダンダンシー機能を備えた舞鶴で、艦船の新造や修繕ができる大型造船の「火種」を残すことが何より大切。人材・技術・設備が利用できる大型洋上風力発電など新分野への進出が求められます。

舞鶴に大型造船所が存在することの重要性について、引き続き国等へ強く働きかけていただくようお願いします。また、令和3年第1四半期の造船終了を控え、雇用の確保等についてもお願いします。

2. 新型コロナ拡大下の事業継続と雇用維持等の支援について

市内の業況は、新型コロナ感染症の感染再拡大への強い警戒感から、極めて困難な経営環境に置かれています。

様々な調査から、各企業では給付金や助成金、融資等の支援施策を活用しながら、事業継続と雇用維持に懸命に取り組んでいることがうかがえます。経営者の心を折れさせずに、意欲と希望を持つことができるよう新たな施策の導入や事業の展開をお願いします。

3. 企業誘致と地元企業への優先発注について

公共工事は、企業を守るとともに、地域経済の循環



11月30日小西会頭（右）から多々見市長に手渡す（舞鶴市役所）

を促し市民生活の向上につながります。また、多発する自然災害で、復旧・復興を担うのは、まちを守る気概を持つ地元業者です。来年度の公共工事についても、地元発注をお願いします。

一方、まちの活力を維持し地域産業を活性化するためには、企業誘致が最も重要です。優遇制度をはじめ、大都市圏に勝る基盤の整った用地の確保など、総合的な受け入れ態勢の構築をお願いします。

4. 都市基盤の整備（道路・港湾等）促進について

京都舞鶴港の更なる機能強化に向け、「舞鶴国際ふ頭」の2バース目の早期着手やⅡ期整備とともに、荷役機能の充実強化、臨港道路「上安久線」等の整備促進とともに、西舞鶴道路の早期完成も必要不可欠です。

さらに山陰新幹線の整備計画への格上げや、高速道路では舞鶴西～舞鶴東間の4車線化優先整備区間への早期選定の実現をお願いします。

5. 時代を拓く地域経済の振興について

厳しい経済環境の中、“Buy Local maizuru”やプレミアム商品券などの取り組みは、中・小事業者に大きな勇気を与えました。

貿易の拡大、クルーズ客船誘致、海の京都を軸とした観光の振興、商工業の振興発展についても最重要な事業です。舞鶴商工会議所では、引き続き各種事業に取り組みますので、経済の振興についてお願いします。

また、デジタル化の遅れ、東京一極集中のリスクやコストの大きさなどが判明し、テレワークなどを契機に企業の地方拠点強化や2地域居住等への関心が高まっています。移住希望者の受け入れ態勢の整備やウェブ会議、リモートワークとともに、「Society5.0」や「5G」など先端技術を活かした産業の創造にも一層の取組強化をお願いします。

(※なお、要望書と個別要望資料の詳細は舞鶴商工会議所ホームページで掲載)

6. 地元経済を支える電力事業の推進

市内に火力発電所があり、近くには原子力発電所が存在し、その運転と安全性の確保に、2,500人を超える市民が従事するなど不況に強い電力産業として経済を支えています。

また、デジタル化の中で、電気エネルギーは最も重要なインフラです。国際社会は、安定供給を確保しつつ、脱炭素社会との両立を目指していますが、「高効率火力」や安全性が確認された「原子力」のベースロード電源が必要とされています。

本市産業界は、このベースロード電源を安全に維持管理する役割を果たしています。経済の成長を支え国民生活を守るために、エネルギー政策が正しく実行されるよう、国など関係機関への働きかけをお願いします。

— 青年部40周年事業 —

ソプラノ歌手 本市出身 田中さん出演
11月28日小西会頭と対談

**PR映像を
制作**

11月27、28日
市内撮影



田中彩子さんと小西会頭（11月28日）

今年創立40周年になる舞鶴商工会議所青年部では、記念事業として舞鶴市の素晴らしさを映像にまとめた“PR動画”の制作を進めています。

このPR動画については、舞鶴市出身でオーストリアのウィーンを拠点に海外で活躍されているソプラノ歌手の田中彩子さんに案内役として出演を依頼。撮影は11月27日と28日に市内各所で行いました。

28日午後には、田中さんなど撮影クルーが舞鶴商工会議所で小西会頭と対談。約1時間にわたって、小西会頭から、舞鶴市の経済状況を中心に、様々な分野について、詳しく解説や説明が行われました。

なお、今回撮影した映像は、構成の確認や音入れなどの編集作業が進められ、来年2月に開催予定の記念式典で披露することになっています。

JMU対策連絡協議会が開催 11月6日に雇用部会、企業部会 ～来年1月30日JMU従業員との面接会を決定～

JMU舞鶴事業所の造船建造が残り3隻となる中、11月6日府・市主催の「JMU対策連絡協議会」の雇用支援部会と企業支援部会が開催されました。

会議はいずれも舞鶴市役所で行われ、午後1時30分から始まった、7回目になる雇用支援部会では、JMUからの現況報告の後、10月3日に実施された「市外企業とJMU等従業員の面接会」の報告がありました。また、事務局から来年1月30日に4回目になる「面談

会」の開催が提案され、異議なく実施することが決まりました。

なお、この面接会については、既に会員企業に対して、舞鶴市から通知文書が發送されています。

続いて開かれた第3回企業支援部会では、府と市が行った、JMU関連企業の現況に関する説明とともに、商工会議所はもとより、関係の機関が危機感を共有し、総力を挙げて対応することを確認しました。

新型コロナで収入が減少した皆様へ “固定資産税の軽減措置”のお知らせ

中小企業者等の中で、“新型コロナ”によって減収となった事業所について、要件が合致すれば令和3年度の1年間、「固定資産税」が軽減されます。

対象事業者 中小企業者等（法人・個人）

対象条件と軽減率

令和2年2月～10月の期間で、任意の連続する3か月間の売上高が前年同期比で、— ①30%～50%未満の減少の場合は1/2を軽減、②50%以上減少した場合は全額免除

軽減の対象資産

償却資産と事業用家屋（※土地は対象外）

手続きの方法

- (1) 所定の申告書に必要事項を記入し「認定経営革新等支援機関等(※)」に認定を受ける
- (2) (1)で認定を受けた申告書を舞鶴市税務課に提出

(期間は令和3年1月1日～1月31日)

- (3) 舞鶴市から固定資産税（令和3年度分）の軽減を受ける（4月1日付で納付通知書が送付されます）

申告書類

申告書は舞鶴市のホームページからダウンロードできます

(<https://www.city.maizuru.kyoto.jp/kurashi/0000007020.html>)

(※) 舞鶴商工会議所のほか、市内金融機関、税理士等が認定支援機関になります。申告内容の認定については各機関に直接お尋ねください。

○問い合わせ 舞鶴市税務課 (Tel 66-1027)・舞鶴商工会議所 (Tel 62-4600)

創業塾を開催します

開業に必要な知識などを学ぶ講座

「創業塾」は、“事業への夢”を実現するために必要なスキルを習得する講座で、初期計画の見直しにも活かれます。また、受講者からの個別相談も予定しています。

日時 令和3年1月18日(月)から2月22日(月)までのうち、全5日間
午後6時30分～9時

場所 舞鶴商工会議所
定員 20人(先着順)
締め切り 1月13日(水)
受講料 5,000円(当日ご持参ください)

【申込方法】

申込書(窓口にあります)に必要事項を記入し、Fax(62-4933)か直接窓口でお申し込みください。舞鶴商工会議所のホームページからも可能。

〇問い合わせ 舞鶴商工会議所(Tel 62-4600)

1日でわかる“実務講座”を開催

経理が1月16日、23日は総務

経理と総務担当者に、必須の知識と実務のポイントなどを習得する講座です。

日時、場所などは、次のとおりです。

講座名	日時	
『経理』の基本と実務	1月16日(土)	午前10時～ 午後4時30分
『総務』の基本と実務	1月23日(土)	

場所 綾部市I・Tビル(綾部市西町1丁目)
定員 15人(先着順)
受講料 会員 1,000円/非会員 2,000円

【申込方法】

所定の申込書で、綾部商工会議所の窓口かFax(0773-42-2777)でお申し込みください。なお、申込書は舞鶴商工会議所にもあります。

〇問い合わせ 綾部商工会議所(Tel 0773-42-0701)

「経営分析セミナー」を開催

—今回は販売方法の分析です—

小規模事業者が「ウィズコロナ」に向けた事業計画を策定する講座です。今回は、現状を把握するため、11月に開催したPartⅠの“決算書の読み方”に続くもので、“販売方法の分析”です。自社のマーケティングについて考えましょう。

経営分析PartⅡ 「販売方法」

日時 令和3年1月14日(木)
午後2時30分～4時30分
場所 舞鶴商工会議所
講師 山本容子氏(㈱オフィスやまもと代表取締役)

定員 20人(先着順)
参加費 無料

個別相談会

日時 1月21日(木)
午後2時30分～5時30分
(小規模事業者限定で、1社1時間程度)

締め切り いずれも1月8日(金)

【申込方法】

申込書(窓口にあります)に必要事項を記入し、Fax(62-4933)か窓口でお申し込みください。舞鶴商工会議所のホームページからも可能。

〇問い合わせ 舞鶴商工会議所(Tel 62-4600)

会員企業紹介

.....Vol.106

経験と技術力は負けません

～(有)クリーニング木村～

中舞鶴地区花木通りにある(有)クリーニング木村は、創業が明治38(1905)年の老舗です。当時は、“木村西洋洗濯店”という屋号で「海軍(舞鶴鎮守府)から仕事を請け負っていた」と話されるのは3代目の木村繁樹社長。

現在は、家庭用の洗濯機が良くなる一方、“自宅で洗える”とうたう衣服も増え、クリーニング業界の

市場は縮小傾向にあります。しかし、機能が向上したとはいえ、家庭の洗濯では、傷みを生じたり扱えないものがあつたりするのは事実。クリーニング専門店としての経験と技術力は、デリケートな衣服についた染みも、生地を傷めずに上げることが可能です。さらに、あらゆる素材や要望にも対応できるよう、業界主催の研修会にも積極的に参加されるなど、新たな技の習得にも努められています。

木村社長が話された「お客様に喜んでいただけることが第一。コロナ禍や高齢化など課題はありますが、ピンチをチャンスと捉え取り組んでいます」には気概が感じられました。



創業115年の(有)クリーニング木村

会社概要

事業所名/有限会社クリーニング木村
代表者/代表取締役 木村 繁樹 従事者/5人
所在地/〒625-0083 舞鶴市宇余部上20-4
T e l / 62-1061 F a x / 62-6993
事業内容/クリーニング

新入会員企業紹介

.....Vol.81

廃校活用、“健康に良い”新たな野菜づくり

～(株)YASAI 舞鶴工場～

地頭地区にある旧岡田上小学校を活用した(株)YASAIの舞鶴工場。本社は、京都府立大学の精華キャンパス内にあり、大学の先端研究と農業開発に取り組むYASAIの情熱が融合し、「抗酸化物質」を多く含む「低硝酸態窒素」の世界初、高栄養野菜栽培を植物工場で成功させました。

舞鶴工場での製造販売は、今年2月に始まりましたが、折からの“コロナ禍”によって販路開拓など思うに任せず、生産量は「当初計画からほど遠い“レタス”日産300株前後」と中村工場長。

厳しい状況ではあるものの、中村工場長が自ら市内のスーパー等を探ね販路を拡大。FM放送出演など地道なPR活動を通じて、主婦層を中心に「YASAIの『みらい乃野菜』」の認知について手応えを感じ取られています。

今後について中村工場長は、「この野菜の素晴らしさが、より多くの人に伝わるよう努め、将来的には新しいビジネスモデルにしたい」と覚悟と夢を披露

されました。



“自信のレタスです”——中村工場長(水耕栽培設備の前で)

会社概要

事業所名/(株)YASAI 舞鶴工場
代表者/常務取締役兼舞鶴工場長 中村 陽一
従事者/8人
所在地/〒624-0122 舞鶴市地頭523-2
T e l / 83-0831 F a x / 83-0830
事業内容/野菜の生産・販売

「ふるさと納税」で販路拡大しませんか ～自社商品・サービスを全国へ～

「ふるさと納税」の返礼品制度は、事業者の知恵と工夫で、商品のPRや販路拡大にもつなげられる仕組みとなっています。“コロナ禍”を乗り切る新しい事業展開の一つとして、ぜひご検討ください。

ふるさと納税は、納税者が応援したい自治体へ寄付をすると、税が控除対象になるとともに、当該地域の特産品を「返礼品」として受け取る仕組みです。一方、事業者にとっては、自社の商品やサービスを「返礼品」として登録（申し込む）することで、インターネットを通じて、全国に紹介することができ、売上増加も見込める大変魅力ある制度です。

舞鶴市の応募要件など

- ・舞鶴市内の事業所であること

- ・商品は、自社で生産・製造・加工しているもので、体験サービスも可能です（登録中商品の例－印鑑、家具、宿泊券等）

登録のメリット

- インターネットで全国にPRでき消費者の反応も分かる
- 定価で商品が販売可能
- 手数料は不要で登録も無料
- 注文後に発送（在庫を持つ必要がない）
- 送料、梱包等の費用も代金として請求できる

申込窓口と方法

合同会社HOUKO（ホウコ：ふるさと納税事務代行者 Tel 080-3399-8549）にご連絡ください。

○問い合わせ 舞鶴商工会議所（Tel 62-4600）

販路開拓を目指す皆様へ――

「小規模事業者持続化補助金」 ―― 受け付けています ―

「小規模事業者持続化補助金」の申し込みを受け付けています。小規模事業者などの皆さまが、「ブランド力を高めたい」「商品を宣伝したい」など販路開拓に取り組まれる経費の一部を補助するものです。

制度の概要

- 補助対象者** 小規模事業者
- 補助対象経費** 店舗の改装、ホームページの作成・改良、チラシの作成、広告掲載など
- 補助率・補助額** 補助対象経費の2/3以内・上

限度額50万円。なお、新型コロナウイルス感染防止対策を行う場合は、補助率10/10、上限50万円を上乗せ

- 締切日** 令和3年2月5日（金）（消印有効）
- 申込先** 日本商工会議所（小規模事業者持続化補助金 事務局）
- 注意事項** 申請に際しては、舞鶴商工会議所の確認が必要になります。
※申請書は、令和3年1月29日（金）までに舞鶴商工会議所に届くようお願いします。

○問い合わせ 舞鶴商工会議所（Tel 62-4600）

INFORMATION インフォメーション

新年互礼会

新年互礼会を1月5日(火)に開催します。今回は“新型コロナ”対策のため、会食を中止し、時間も短縮して開催。また出席者は、1事業所1人で行います。

**コロナ対策のため
出席者は1事業所1人で行います**

日時 令和3年1月5日(火)

午前11時～

場所 舞鶴市商工観光センター(5階)

問い合わせ 舞鶴商工会議所 Tel 62-4600

新春経済講演会

講師の内田裕子氏は、経済ジャーナリストとして活躍中。BSの経済番組「タカラベnews&talk」にも毎回出演されるなど、今注目を浴びるジャーナリストの一人です。



講師

経済ジャーナリスト
内田 裕子氏

テーマ 2021年日本経済はどうなるのか

日時 令和3年1月29日(金)

午後1時30分～3時

場所 舞鶴市商工観光センター(5階)

定員 150人(先着順) 入場無料(事前申込が必要)
(新型コロナウイルス感染防止対策のため、定員は収容可能人数の約半数にしています)

申込方法 申込書(窓口にあります)に必要な事項を記入し、Faxか舞鶴商工会議所の窓口や郵送、ホームページからお申し込みください

締め切り 1月27日(水)

問い合わせ 舞鶴商工会議所 Tel 62-4600 Fax 62-4933

第67回優良従業員表彰式

被表彰者を募集中です

日時 令和3年2月18日(木)

午前10時～11時

場所 舞鶴商工会議所ホール

表彰基準 会員事業所で次の要件を満たす人

- (1) 勤続30年、20年以上全力を尽くし職務に
取り組み、事業所の発展に大きく貢献した人
- (2) 勤続10年、5年以上誠実に職務に努め、他
の従業員の模範となる人

被表彰者区分および事業所負担金

表彰区分	30年以上	20年以上	10年以上	5年以上
負担金額 (税込み)	8,000円	6,500円	4,500円	4,500円

表彰方法 会頭が表彰状と記念品を授与します

推薦書締切日 令和3年1月20日(水)

問い合わせ 舞鶴商工会議所 Tel 62-4600

令和2年度 検定試験の日程

※珠算検定・簿記検定の申し込みは舞鶴商工会議所へ

〈会場は舞鶴商工会議所〉

今後の検定試験スケジュールは次のとおりです。新型コロナウイルス感染症の状況によって、内容の変更や中止になることがあります。なお中止の場合は、舞鶴商工会議所のホームページで随時お知らせします。

〔珠算〕

施行回数	試験日	申込期間	級
第221回	令和3年2月14日(日)	1/7(木)～1/19(火)	1～3
受験料 1級 2,340円 2級 1,730円 3級 1,530円			

〔簿記〕

施行回数	試験日	窓口申込期間	ネット申込期間	級
第157回	令和3年2月28日(日)	1/14(木)～1/28(木)	1/14(木)～1/25(月)	1～3
受験料 1級 7,850円 2級 4,720円 3級 2,850円				